

成長期アスリートにおける超音波エラストグラフィを用いた筋腱弾性とスポーツ障害発生および競技成績に関する研究

1. 研究の対象

2013年1月1日～2026年12月31日までの間に、秋田県スポーツ協会のメディカルチェックを受診した強化指定中学生アスリートの方

※受診時に、承認番号1703（研究科題名：中学生スポーツ強化指定選手に対するメディカルチェック施行と得られたデータの解析と利用）の研究において、データの将来の研究への二次利用に関する文書同意をいただいている方も対象としますが、本文書により改めて拒否の機会を保障いたします。

2. 研究目的・方法

成長期のアスリートにとって、ケガ（スポーツ障害）を未然に防ぎ、ベストなパフォーマンスを発揮することはとても重要です。ケガの大きな原因の一つに「からだのかたさ（筋肉や腱のかたさ）」があると言われていますが、これまではそれを正確な数値で測ることが困難でした。

今回の研究では、過去にメディカルチェックで記録された皆さんの「筋肉や腱のかたさの数値」と、「その後にケガをしたかどうか」「競技の成績がどうだったか」を照らし合わせて分析します。これにより、将来のケガに注意すべき具体的な目安（基準値）を見つけて出すことを目的としています。

この研究は、新しく検査や調査を行うのではなく、過去に集められたデータを利用して行います。過去の記録を振り返って分析するだけですので、追加で検査を受けたり、病院に来ていただく必要はありません。また、研究のために費用がかかることもありません。

研究実施期間：研究実施許可日～2028年12月31日

試料・情報の利用開始予定日：2026年6月1日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

本研究で利用する情報の詳細は以下の通りです。

1. 基本情報：年齢、性別、競技種目、成長発達段階（膝の骨の成長度）。

2. 徒手検査データ：体の柔軟性のテスト結果（前屈、太もも・下肢の柔軟性、関節が動く範囲など）。
3. 超音波データ：専用の装置（エラストグラフィ）で計測された筋肉や腱の硬さの数値（大腿四頭筋、棘上筋、上腕三頭筋）およびエコー画像。
4. 追跡調査データ：メディカルチェック後のスポーツ障害（痛み）の発生状況、および競技成績の記録。

※これらの情報は、お名前などの個人情報を削除し、特定の個人が分からないように加工した上で解析に利用します

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：秋田大学大学院医学系研究科 整形外科学講座

住所：〒010-8543 秋田市本道一丁目1番1号

電話番号：018-884-6148（平日 9:00～17:00）

担当者：木島 泰明

研究責任者：

秋田大学大学院医学系研究科 整形外科学講座 木島 泰明

試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称：

国立大学法人秋田大学大学院医学系研究科

研究科長 宮腰 尚久